

【声に出して読む】 俳句 与謝蕪村 三

行く春や 鳥啼き魚の 目は泪

ゆくはるや とりなきうおの めはなみだ

春の夜や 桜に涼む 上臈じょうろうかな

はるのよや さくらにすずむ じょうろうかな

馬に草 春かせて見る 枯尾花

うまにくさ つかせてみる かれおばな

木枯や 竹斎の肘 折れんばかり

こがらしや ちくさいのひじ おれんばかり